



下北教育事務所
QRコード

社会教育だより「かけ橋」はバックナンバーも含めて下北教育事務所のホームページでご覧になれます。

報告

今月号では6～8月に行った3つの研修会を紹介します！

スポーツ推進委員むつ下北地区研修会

～6月25日(月)むつ市中央公民館～

講義：「今後の部活動と地域スポーツクラブの関わり～スポーツ推進委員としての取り組みは～」

実技：「場が盛り上がる！コミュニケーションづくりに役立つプログラム」

講師：弘前医療福祉大学 非常勤講師 鹿内 葵 氏



【参加者の声】

- ・地域の課題、環境等、直接聞けてよかったです。
- ・コミュニケーションゲーム、大変参考になりましたし、とても考えさせられました。



学校と地域を結ぶ窓口となる教職員研修(下北地区)

～7月24日(火)むつ来さまい館～

講義：「地域とともにある学校づくりをめざして～地域学校協働活動の推進～」

情報交換：「地域学校協働活動の充実をめざして～これからの自校の取組を考える～」

講師：国立教育政策研究所 総括研究官 志々田まなみ 氏



【参加者の声】

- ・「社会に開かれた教育課程」の編成にとって、重要な「地域学校協働活動」の推進に改めて気づかされた。参考にしていきたい。
- ・地域学校協働活動と学習指導要領の関連がよくわかった。
- ・情報交換では、他校の様子について知ることができてよかった。課題を知り解決の糸口が見えた。
- ・地域の資源について再発見し、活用のアイデアを広げたい。

地域学校協働活動推進員等養成講座(下北地区)

～8月28日(火)むつ合同庁舎～



講義：「地域と学校が連携・協働して子どもを育てるために」

講師 全国体験活動ボランティア活動総合推進センター

コーディネーター 橋本 洋光 氏

事例発表：「みんなでつくる一人一人を大切に作る学校」

発表者：むつ市立第二田名部小学校 学校支援コーディネーター 津川 るみ子 氏



事例発表：「地域ぐるみで子どもを育て社会の実現を目指して」

発表者：青森県教育支援プラットフォーム下北地区実行委員会 委員長 竹園 正敏 氏



【参加者の声】

- ・ボランティアをどう集めるか、身近なところにたくさんヒントが隠されていると感じた。
- ・学校支援の現状が各学校で差があるなど思った。全ての学校が二田小さんのような学校支援が受けられればいいなど思った。
- ・プラットフォームの一貫したユメココ教室、勉強になりました。

夏休みに考古学者になろう！～発掘・出土品整理・研究体験～



7月26日(木)・27日(金)、風間浦村易国間の古野(2)遺跡において、青森県埋蔵文化財調査センターの指導の下、下北では初めての親子発掘体験が行われました。

土器や石器はどのように記録し、掘り出すかなどの説明の後、様々な道具を使いながら発掘調査を体験しました。なかなかできない貴重な体験に、参加者は皆満足した様子で、北海道・東北の縄文遺跡群の世界遺産登録の気運醸成にも一役買いました。

東北ジオパークフォーラムin下北ジオパーク 大盛況！



8月3日(金)・4日(土)、東北各地のジオパーク関係者約400名が参加して、東北ジオパークフォーラムがプラザホテルむつをメイン会場に開催されました。下北管内の子どもたちも、下北自慢カードで参加者をもてなしたり、開閉会式の司会や会場案内、ジオサイトの紹介をしたりするなど大活躍でした。

今後は、世界ジオパーク認定に向けて、下北の皆さんでさらに盛り上げていきましょう！

心地よい汗と歓声！～むつ下北地区地域スポーツフェスティバル



むつ下北地区スポーツ推進委員連絡協議会主催の標記イベントが、8月25日(土)むつ市大畑町のかもめコートにおいて16チームが参加してペタンク競技が行われ、26日(日)は大間中学校体育館において12チームが参加してソフトバレーボール競技が行われました。どちらの会場も歓声が響き渡り、親睦を深めながら、健康の保持増進と生涯スポーツの普及を図りました。